

報道発表

(別紙 1)

平成22年度国債発行予定額

〔 第 2 次 補 正 第 2 回 国 債 発行 計画 〕

<発行根拠法別発行額>

(単位:億円)

区 分	21年度当初 (a)	21年度2次補正後		22年度当初		
		(b)	(b) - (a)	(c)	(c) - (a)	(c) - (b)
新規財源債	332,940	534,550	201,610	443,030	110,090	▲ 91,520
建設国債	75,790	150,110	74,320	63,530	▲ 12,260	▲ 86,580
特例国債	257,150	384,440	127,290	379,500	122,350	▲ 4,940
借換債	909,914	908,499	▲ 1,415	1,026,109	116,195	117,609
財投債	80,000	141,000	61,000	155,000	75,000	14,000
国債発行総額	1,322,854	1,584,049	261,195	1,624,139	301,285	40,089

・平成22年度において、市中からの買入消却について、10年物価連動債及び15年変動利付債に重点をおいた実施を継続し、総額3兆円を計上(具体的な実施方法は、四半期毎に市場の状況を見ながら決定)。

・平成22年度における前倒し債発行限度額は12兆円。

(注1) 各計数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合がある。

(注2) カレンダーベース市中発行額とは、あらかじめ定期的に額を定めた入札により発行する国債の4月から翌年3月までの発行予定額の総額をいう。

(注3) 第Ⅱ非価格競争入札とは、価格競争入札における加重平均価格を発行価格とする、価格競争入札の結果公表後に実施される国債市場特別参加者向けの入札をいう(価格競争入札における各国債市場特別参加者の落札額の15%を上限)。第Ⅱ非価格競争入札に係る発行予定額については、当該入札を実施する国債のカレンダーベース市中発行額の3.75%を計上している。

<消化方式別発行額>

(単位:億円)

区 分	21年度当初 (a)	21年度2次補正後		22年度当初		
		(b)	(b) - (a)	(c)	(c) - (a)	(c) - (b)
カレンダーベース市中発行額	1,133,000	1,375,000	242,000	1,443,000	310,000	68,000
第Ⅱ非価格競争入札	38,700	52,753	14,053	39,825	1,125	▲ 12,928
前倒し債発行減額による調整分	2,093	28,235	26,142	314	▲ 1,780	▲ 27,922
市中発行分 計	1,173,793	1,455,989	282,195	1,483,139	309,345	27,150
個人向け国債	24,000	13,000	▲ 11,000	20,000	▲ 4,000	7,000
その他窓販	18,000	8,000	▲ 10,000	8,000	▲ 10,000	—
個人向け販売分 計	42,000	21,000	▲ 21,000	28,000	▲ 14,000	7,000
公的部門(日銀乗換)	107,060	107,060	—	113,000	5,940	5,940
合 計	1,322,854	1,584,049	261,195	1,624,139	301,285	40,089